

問 感動！鹿角パークホテルにおける中心市街地中核ホテル再生支援事業補助金のモニタリングと評価体制は。

答 定期的な訪問による経営状況の確認や、年一回実施する事業所雇用状況調査により、雇用者数等を把握し評価する。

鹿角市の医療体制について

問 かつての厚生病院精神科常勤医は平成

18年にゼロとなったが、市民活動により2名の確保に至っている。そのうちの1名が今年6月末に退任するが、その現状への認識と対策について考えを伺う。

答 残る常勤医1名が週5日の外来診療を担当することで、現在の診療体制を維持し、患者は残る医師が引き継いで診療を継続していくと伺っている。

患者が増えている現状や高齢化による認知症患者等の増加が懸念されることから、精神科の必要性は一層高まると考えており、残る1人の医師が退任される場合には、精神科医

の確保に取り組む必要があると認識している。

コロナのワクチン接種実行計画について

問 市職員のような市政全般やコロナ対策を司る方は、感染による業務停滞リスクを考えると医療従事者同様に優先的な接種が合理的と考えるがどうか。

答 ワクチンの接種は、国で示す優先順位を守りながら公平性を保ち進めており、PCR検査等に携わる職員は既に接種を進めている。ワクチン接種に従事する一部職員は、予約のキャンセル等が生じた際に必要に応じて接種する予定である。

質問した項目

- 鹿角市の医療体制について
- 教育のICTについて
- コロナのワクチン接種実行計画について
- 感動！鹿角パークホテルについて



録画配信はこちらから

笹本 真司 議員
(無会派)



一般質問 笹本真司議員(無会派)

問 災害時に危険個所の状況等を把握するにはドローンによる撮影が最適と考えるが、そのような活用を考えているか伺う。

答 気象状況が安定した場合には、飛行の安全を確保し航空法に基づき、必要に応じて有効に活用していく。

新型コロナウイルスのワクチン接種について

問 ワクチン接種を希望する方が接種を完了するまでのスケジュールを伺う。

答 現在75歳以上の高齢者を対象とした接種を実施しているが、6月下旬から75歳未満の高齢者に接種を開始し、7月末までに接種を完了する予定としている。8月からは64歳以下を対象とした接種を予定しているが、ワクチン接種の対象者となっている16歳以上の市民2万7千人のうち、接種希望者を7割程度と想定しており、接種完了時期は11月頃になる。

行政のデジタル化推進について

問 新型コロナウイルス感染症拡大防止の一環として、市税や水道料金以外についても、キャッシュレス決済ができるようにならないか伺う。

答 現金受渡し等における感染リスクを防ぐ「非接触」に向けた取り組みとして、キャッシュレス決済機能と自動釣銭機付きのセミセルフレジを導入することとし、利用状況を踏まえ、税務課に2台、市民課に1台、市民サービス窓口にも1台、大湯ストーションサークル館に1台の計5台を設置する予定としている。

質問した項目

- 新型コロナウイルスのワクチン接種について
- 行政のデジタル化推進について
- ドローンの活用について



録画配信はこちらから

館花 一仁 議員
(鹿真会)



一般質問 館花一仁議員(鹿真会)

接種希望者を7割程度と想定しており、接種完了時期は11月頃になる。

現金受渡し等における感染リスクを防ぐ「非接触」に向けた取り組みとして、キャッシュレス決済機能と自動釣銭機付きのセミセルフレジを導入することとし、利用状況を踏まえ、税務課に2台、市民課に1台、市民サービス窓口にも1台、大湯ストーションサークル館に1台の計5台を設置する予定としている。